

評価結果報告書

令和元年度 通所介護

事業所名称	デイサービスセンターいろり
法人名	社会福祉法人 わかたけ共済部
訪問調査日	令和元年9月10日
評価機関名	鯖江市介護保険利用者擁護委員会

1 全体の評価講評

○特に優れている点・工夫している点

食事については、料理によって食材を盛る器を変えるなどして食事を楽しめるよう工夫されている点が評価できます。

温泉地を思わせるような岩風呂や機械浴（チェア浴）・個室などの設備を使用し、利用者のニーズに合った入浴支援が行われています。また入浴を拒否する利用者にも職員が関わり合いの中で対応するなど、個々の状況に応じた入浴支援は評価できます。

管理者が全職員に認知症研修会の出席を勧奨し、報告研修を職員会議で行うなど認知症ケアに関する取組みは大変評価でき、今後も継続してほしいところです。

○今後検討の望まれる点

項目を絞りサービスの向上につながるアンケート調査等の取り組みや、機関紙等で利用者家族に対し苦情等を公開する機会を設けることで、利用者が意見を言いやすい雰囲気づくりに期待します。

デイサービスでの支援状況の詳細を記録していますが、介護計画書に沿った記録が少ないため、介護計画に沿った記入等、記録を工夫する取り組みを希望します。

職員間の報告・確認は重要なため、準備・連絡事項の確認を行う機会を短時間でも持つことができる体制づくりを期待します。

ヒヤリハットの記録は事故防止の観点から大変重要であるため、記録の徹底を職員の共通認識とするとともに、ヒヤリハットの見つけ方や記録の方法について職員間で話し合うことを期待します。

最後に、この評価を介護保険制度の基本理念である、「利用者本位」「自立支援」「利用者の選択」の実現に役立てていただければ幸いです。